



北海道ニセコ サイクリングマップ



ニセコサイクルイベントカレンダー

7月上旬(2017年は7月8-9日)

ニセコクラシック Niseko Classic

ニセコエリア140kmを駆け巡るワンウェイロードレース

<http://nisekoclassic.com>

7月中旬

ネイチャーライドニセコ Nature Ride Niseko

羊蹄山、ニセコエリアを廻るサイクリング

www.niseko.co.jp

8月上旬(2017年は8月6日)

ニセコHANAZONOヒルクライム Niseko HANAZONO Hillclimb

夏のニセコで最高のヒルクライム体験を

<http://nisekohillclimb.com>

発行 ニセコ観光圏協議会
<http://niseko-tourism-zone.com>



発行日 2016年

制作 K's WORKS

写真 Yasuyuki Shimanuki, BiCYCLE CLUB, アフロ、ニセコグラン・ヒラフ、他

※マップ上の掲載店等は、サイクリストの視点で、ルートの目印となる店舗を中心として記載しています。

※このマップに掲載のルートデータは以下のリンクからダウンロードできます。

<http://www.niseko.co.jp/wp/nisekocycling/>



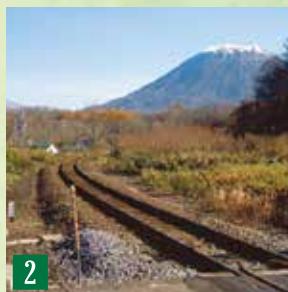
1 このコースのスタート・ゴールとなるニセコ駅。可愛い駅舎が特徴。駅前の倉庫群では、電動アシスト付き自転車のレンタル「グリーンバイク+(プラス)」あり。

2 ニセコ駅近くの踏切から見える羊蹄山。羊蹄山をバックに1両編成の鉄道が走る風景は趣を感じさせる。

3 尻別川に架かるニセコ大橋。黄色いカラーリングが自然と対比して美しい。

4 有島武郎の作品と地域の歴史を知ることができる有島記念館。コーヒーやソフトクリームが楽しめるブックカフェのみの利用もできる。

5 有島武郎の作品「親子」に登場する「親子の坂」は、かなり勾配のきつい坂で、未舗装路面。坂の入り口付近は美しい田園風景が広がる。夕方がおすすめ。



名 称	コ ー ス	装 備
NISEKO サイクリングマップ	ニセコエキ シユウヘングルリ	ジテンシヤ ヘルメット グローブ ライト

農場解放記念碑

小説家として、多くの功績を残した有島武郎が、父・有島武から譲り受けた広大なニセコの農場を小作人に与えニセコの農業発展に大きく貢献したことを称える碑。すぐ側には、武郎が農場解放宣言を行った弥照神社もある。



ニセコ駅の中はどこか懐かしい温かみのあるつくり。旅のドキドキ感を与えてくれる。多言語対応のインフォメーションあり。

コース終盤の線路脇の小道は、入り口が少々わかりにくいので注意。線路脇を走り、黄色いニセコ大橋の下を抜けると、大正～昭和のニセコの風情を残す倉庫群に出る。

コース終盤の線路脇の小道は、入り口が少々わかりにくいので注意。線路脇を走り、黄色いニセコ大橋の下を抜けると、大正～昭和のニセコの風情を残す倉庫群に出る。

ノスタルジックな倉庫を眺めながらペダルを踏むと、わずか十kmほどの中間点で、やオショロコマといった清流にすむ魚が釣れるところで有名な真狩川など、北海道らしさがあふれるルートである。

コース終盤の線路脇の小道は、入り口が少々わかりにくいので注意。線路脇を走り、黄色いニセコ大橋の下を抜けると、大正～昭和のニセコの風情を残す倉庫群に出る。



大正から昭和40年代にかけ、羊蹄山麓の農産物の集積場として賑わったニセコ駅前。当時の倉庫やでんぶん工場の一部が改修され、休憩や交流の場として2016年7月にオープンした。

ニセコ駅



白い壁に濃い茶色の柱がチャームポイントのニセコ駅。現在のロッジ風の建物になったのは昭和40年のこと。自転車を輪行袋に入れて汽車に乗り、ニセコ駅で組み立てて走る…なんて旅もいいかも。

上りきつた先は約数百メートルの緩やかな下り坂が続く。途中、左手前方に見えてくる塔のある建物が有島記念館だ。ここでは有島武郎の生涯を学ぶことができる。そのまま道路を下っていき、道道792号線にぶつかるT字路を右折。最初の分岐を左折、つきあたりの道道66号線を左折、道の駅ビュープラザへ、と進んでいく。道の駅ニセコビュープラザでしばし休憩し、農地を眺めながら走るコース後半へ。途中、細かなアップダウンが続くが、丘陵地帯の続く素敵な風景は一見の価値あり。上流部ではヤマメやオショロコマといった清流にすむ魚が釣れるところで有名な真狩川など、北海道らしさがあふれるルートである。

上りきつた先は約数百メートルの緩やかな下り坂が続く。途中、左手前方に見えてくる塔のある建物が有島記念館だ。ここでは有島武郎の生涯を学ぶことができる。そのまま道路を下っていき、道道792号線にぶつかるT字路を右折。最初の分岐を左折、つきあたりの道道66号線を左折、道の駅ビュープラザへ、と進んでいく。道の駅ニセコビュープラザでしばし休憩し、農地を眺めながら走るコース後半へ。途中、細かなアップダウンが続くが、丘陵地帯の続く素敵な風景は一見の価値あり。上流部ではヤマメやオショロコマといった清流にすむ魚が釣れるところで有名な真狩川など、北海道らしさがあふれるルートである。

駅をスタート。線路沿いののどかな風景を走ると、この地にゆかりのある小説家、有島武郎の小説「親子」に登場する「親子の坂」のふもと

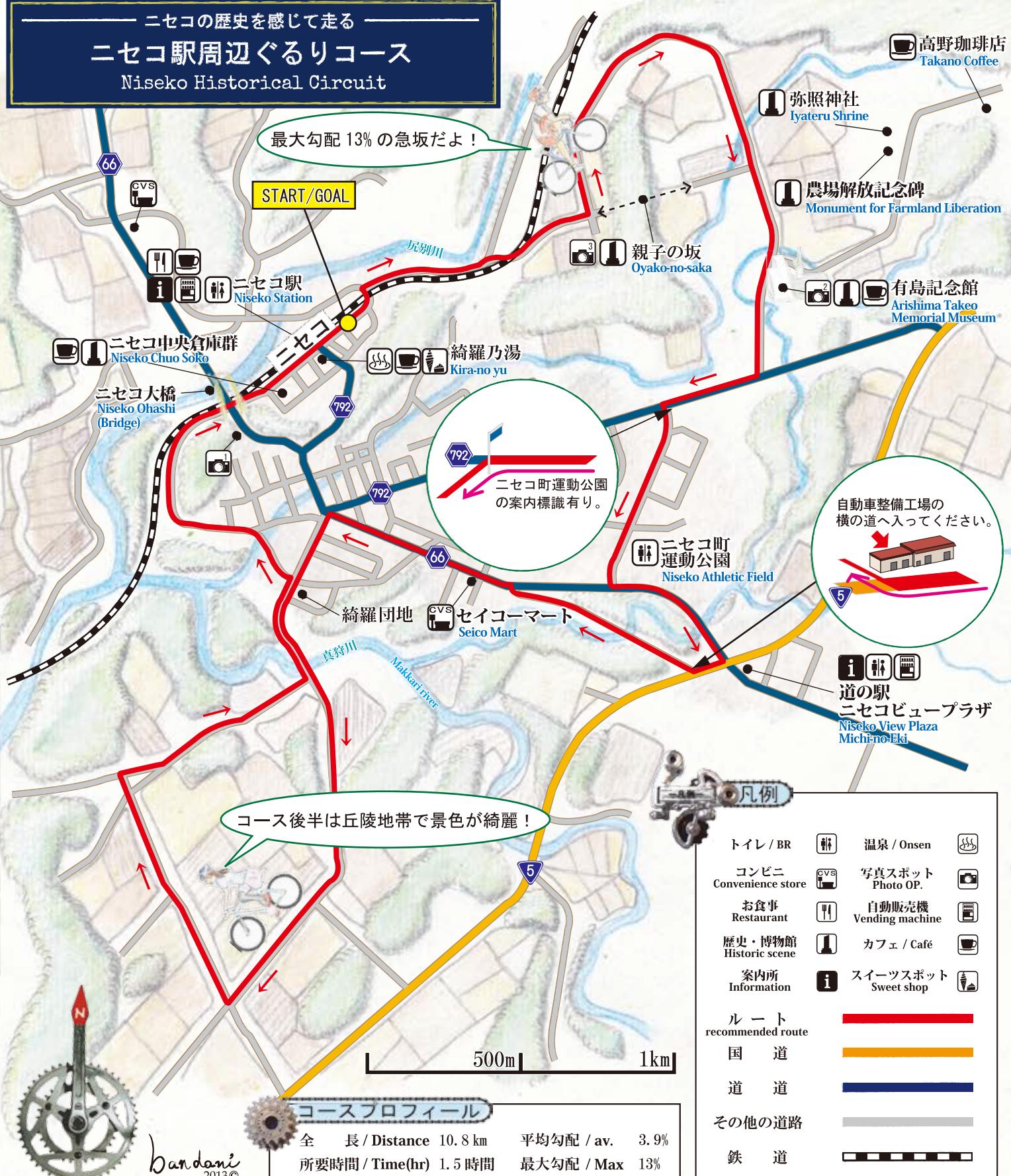
にたどり着く。親子の坂は未舗装のため、舗装

道を左折すると、最大斜度約13%、距離約800mの坂が始まる。ギシギシとペダルを踏んで上っていくと、丘に広がる畠のパノラマがサイクリストを迎えてくれる。

ニセコの歴史を感じて走る

ニセコ駅周辺ぐるりコース

Niseko Historical Circuit



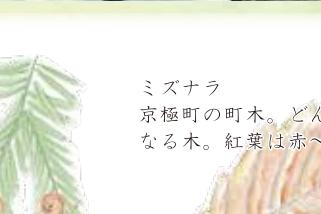
1 ひらふコンドミニアム街の案内看板から未舗装路に入ると、景色は一変する。

2 比羅夫駅の近くを通るので、輪行で近隣まで足をのばしてみるのもよい。

3 「探検」の名にふさわしく、突然現れる羊蹄山と田園風景。

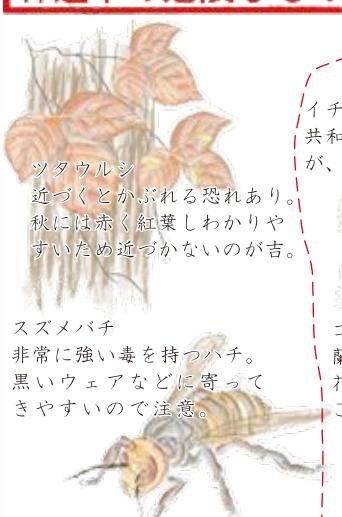
4 尻別川にかかる橋からはラフティングやカヌーを楽しむ人々を眺められる。

5 半月湖には湖畔まで下りる小道があり、美しい湖面を臨める。



名 称	コ ー ス	装 備
NISEKO サイクリングマップ	ミホソウロ タンケン	ジテンシ ヘルメット グローブ ライト

林道中の危険なもの



林道の樹木

「MTBに乗ってひらふ周辺を探検してみたい」というサイクリストにおすすめなのが、この「未舗装路探検コース」。舗装路と未舗装路のミックスしたルートは、ひらふのコンドミニアム街から一部砂利道を比羅夫駅まで下っていき、比羅夫駅付近からダブルトラックを走る。路面は、土や落ち葉、砂利が混じったもので道幅も広く、難易度は低い。ダブルトラックを抜けると国道5号線に抜け、そのまま舗装路でひらふまで戻る。見通しが悪い箇所もあるので、ハイカーやトレイルランナーへの配慮を忘れずに。

また、ひらふへ戻る途中で半月湖方面に寄り道するのも楽しい。半月湖外周（外周）は自転車乗り入れ禁止なので、散策は徒歩で。東山方面へ寄り道して湧き水をくんだり、ソフトクリームなどを食べて休憩したりするのもよい。

MTBでニセコを走るもうひとつ楽しみは、スキー場斜面を走ること。リフトやゴンドラでアクセスする本格的なダウンヒルコース（写真）などが設営される。スピードを出しすぎず、安全で楽しいサイクリングを。



ひらふのコンドミニアム街から一部砂利道を比羅夫駅まで下っていき、比羅夫駅付近からダブルトラックを走る。路面は、土や落ち葉、砂利が混じったもので道幅も広く、難易度は低い。ダブルトラックを抜けた後は国道5号線に抜け、そのまま舗装路でひらふまで戻る。見通しが悪い箇所もあるので、ハイカーやトレイルランナーへの配慮を忘れない。

未舗装路探検コース

Hirafu & Higashiyama trails for MTB

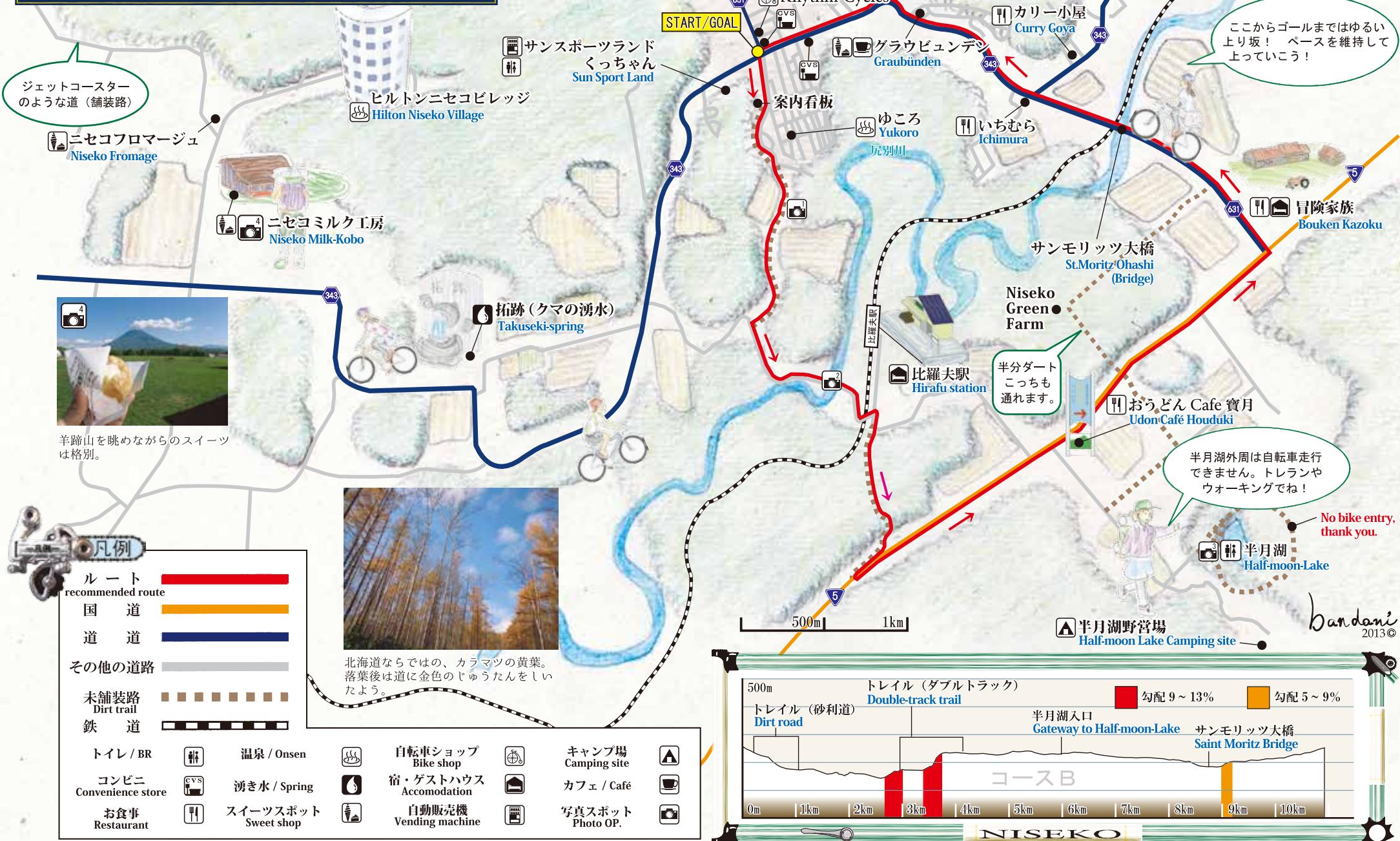
MTBでヒラフを満喫

コースプロフィール

コースB

全長 / Distance 10.9km
所要時間 / Time(hr) 1.5時間

平均勾配 / av. 4.6%
最大勾配 / Max 13%



- 1** ポンクトサン川奥の水辺。小橋から奥は砂利道のためMTB推奨。舗装路では味わえない魅力のある道路となっている。



- 2** 雪の残る山々を見ながらのライドはニセコならでは。自転車もスキーもできるぜいたくな休日はいかが？（リフト営業は5月連休頃まで）



- 3 比羅夫駅近くの線路を眺めるとどこまでも遠くへ旅に出たくなる。



- 4** 満開のポテトフィールド（ジャガイモ畑）は「雄大」の一言。花の見頃は7月下旬～8月上旬。



名 称	コ ー ス	装 備
NISEKO サイクリングマップ 	クツチャン ローカル	ジテンシヤ ヘルメット ライト グローブ



アカゲラ
ハトよりひとまわり小さい
ニセコ町のキャラクター
「ニッキー」のモデル。赤
白黒のトリコロールは覚え
やすい。



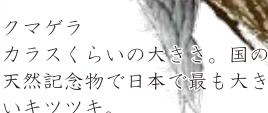
野鳥



ミズバショウ
春先に水辺に群生する大きな
白い花。優雅な佇まいが大変
美しい。



春花



クマゲラ
カラスくらいの大きさ。国の
天然記念物で日本で最も大き
いヒツジ



ヒグマ
雑食性で木の実や昆虫などを食べるが、農作物を食べてしまうことも。林道などで出会いの頭に出会うことを防ぐため、声を出すなど、こちらの存在を示すことが大切。



カタクリ
濃いピンクの花びらが可愛らしい
小さな花。「片栗粉」は元々この花
が主原料（現在はジャガイモ等が
主原料）。



フクジュソウ
パラボラアンテナのように
広げた花びらで目光を集め
中心の温度を上げることで
昆虫を集め受粉を行ってい
る。

と未舗装路の両方が選択できるが、どちらも途中が激坂だ。最後の最後に息を切らしながら上る坂道。それもまたこのコースを満喫する一つの要素となつていて。

アを満喫できる。そんな魅力にあふれているのが、この「俱知安ローカルコース」である。釣り道具やカメラなど、自転車プラスαの道具をもって遊びに行くのがおすすめだ。

ひらふ十字街を俱知安方面へスタートし、道道343号線を通つて市街地へ抜けると、国道5号線に出る。国道を左折。国道は交通量が多いので注意しよう。国道を1・5km進み、道道276号線へ右折する（青看板あり）。1・6km進んで、道道393号線へと左折（青看板あり）。少し進み坂を上ると、周囲は一面の畑となり、羊蹄山がきれいに見える写真スポット。

その後、農道を道なりに走るのも面白いが、ポンクトサン川に沿つて砂利道を走るのがこのコースのもう一つの楽しみ方。MTBでの走行がおすすめ。

コース中盤は、尻別川サイクリングロードを走る。サイクリングロードのすぐ横には尻別川が流れしており、ここで休憩をかねて釣りを楽しむのもよい（「ミの管理等、マナー厳守）。

コース後半は5号線から比羅夫駅方面へ右折し、ひらふまで戻るルート。比羅夫駅は谷あいの小さな駅で、バツクパツカーラが多く訪れる宿もある。比羅夫駅からひらふまでは、舗装路

小さなエリアで大きな満足
俱知安ローカルコース
Kutchan Potato field circuit

コースプロフィール

全長 / Distance 33.8km
所要時間 / Time(hr) 2.5時間
平均勾配 / av. 3%
最大勾配 / Max 9%

小橋から見る
ポンクトサン川の水辺は
とても綺麗だよ！



凡例

トイレ / BR		写真スポット Photo OP.	
コンビニ Convenience store		歴史・博物館 Historic scene	
自転車ショップ Bike shop		温泉 / Onsen	
お食事 Restaurant		スイーツスポット Sweet shop	
案内所 Information		宿・ゲストハウス Accommodation	
キャンプ場 Camping site		自動販売機 Vending machine	
ルート recommended route			
国道			
道道			
その他の道路			
未舗装路 Dirt trail			
鉄道			
サイクリングロード Bicycle path			



500m
国道5号線→国道276号線
Route 5 → Route 276

道道631号線→国道5号線
Route 631 → Route 5

ポンクトサン川の水辺

Along the Pon-Kutosan river

サイクリングロード下出口

Exit of bicycle path

サイクリングロード入口

Entrance of bicycle path

勾配 5~9%

比羅夫駅

Hirafu station

NISEKO

- 1 平均勾配約 4.6%。坂の中腹からは羊蹄山を望める。じわじわと斜度が上がっていく。
- 2 森林限界を超えるお花畠とニセコ町のカントリーサインが見えたら頂上は間近。
- 3 ヨーロッパのサイクルシーンを思わせるひまわり畠は8月の風物。いつどこで見られるかは運次第。
- 4 北海道の大きさを満喫できるパノラマライン。紅葉シーズンの景色も見事だ。
- 5 霧々と湯気と上がる大湯沼。源泉が地下から湧き上がっている。



名 称	コ ー ス	装 備
NISEKO サイクリングマップ	ニセコヒルクライム シユウユウ	ジテンシャ ライトグローブ ヘルメット

野鳥



ヒガラ
スズメより小さい。
寝グセのような鶏冠と
後頭部の白い線が特徴。

ハシブトカラ
スズメくらいの大きさ。
黒い帽子と首元の蝶ネ
クタイのような模様が
特徴。



チングルマ



アカモノ

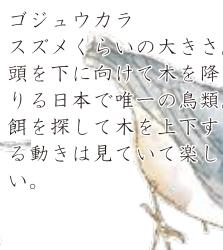
ニセコアンヌプリには多くの
高山植物が生育している。

高山植物

昆虫



ミヤマクワガタ
夏にあちこちで見かける大型の
クワガタ。特にオスは大きな角
を持ち、その姿はまるで武将。
道端を歩いていることが多いの
で踏まないように注意(！)



ゴジュウカラ
スズメくらいの大きさ。
頭を下に向けて木を降
りる日本で唯一の鳥類。
餌を探して木を上下す
る動きは見ていて楽し
い。



シジュウカラ
スズメくらいの大きさ。
首元から腹部にかけて
のびるネクタイのよう
な縞模様が特徴。



ショウジョウバカマ



チシマフウロ

名峰ニセコアンヌプリを見上げ、標高
差617m、全長16kmを駆け上がるニセ
コヒルクライム周遊コース」は、この大会
で使われるコースをメインとして、ニセ
コアンヌプリを一周する全長45・8kmの
ルートである。

ひらふ十字街をスタートし、道道34
号線を進み、国道5号線で左折。「ニ
セコ連峰」の青看板で道道58号線へ左折
する。跨線橋を渡り100mほど進んだ
左手に見えるのが俱知安農業高校で、大
会はここから俱知安町とニセコ町の町境
までのタイムを競う。コース上からは、
前方にニセコアンヌプリ、後方に羊蹄山
を望むことができ、景色が美しい。

冬季通行止めのゲートを過ぎたあたり
から勾配がきつくなり、最大勾配13%の
ヘアピンカーブが続く。ヘアピンを抜け
ると高木がなくなり、見晴らしがよくな
る。これは、標高が高く、背の高い樹木
が成長できなかったため。この森林限界が見
え始めると山頂はすぐそこだ。山頂には
「五色温泉」があり、温泉で疲れを癒す
のも○。

ニセコパノラマラインの下りは、遠く
昆布岳方面を見渡すことができ、壮大な
眺めに爽快な気分になれる。ひらふへ戻
る途中には温泉の源泉が沸き出る大湯沼
や、甘露水などの湧き水もあるほか、ソフトクリーム等の
スイーツを楽しめるポイントもあるので、ぜひ立ち寄りた
い。ヒルクライムだけでは終わらない、ニセコの魅力を満
喫できるコースである。

ニセコアンヌプリを見上げ駆け上がる ニセコヒルクライム周遊コース

Niseko Hill Climb & Panorama Circuit



トイレ / BR
コンビニ
Convenience store
自転車ショップ
Bike shop
お食事
Restaurant
湧き水 / Spring
アクティビティ
Activities
温泉 / Onsen
スイーツスポット
Sweet shop
案内所
Information
写真スポット
Photo OP.
キャンプ場
Camping site
宿・ゲストハウス
Accommodation
カフェ / Café
自動販売機
Vending machine

ルート
recommended route

国
道

道 道

その他の道路

未舖裝路

鉢道



全長 / Distance 45.8km 平均勾配 / av. 4.4%
所要時間 / Time(hr) 3 時間 最大勾配 / Max 13%





2



3



5

1 コースの途中にはダチョウ牧場があり、ダチョウとの2ショットを撮ることができる。

2 道路の両側に並ぶ矢印は路肩を示す。雪国ならではの標識だ。

3 羊蹄山の湧水で作られる豆腐は絶品。おからのドーナツは補給食に。

4 ふきだし公園内はひんやりとして夏でも気持ちが良い。喉を潤すだけではなく身体全体をリフレッシュ。

5 北海道に来たなら走りたい、ジェットコースターのような道。



エゾリス
ドングリなどの木の実を探しチョコチョコと歩き回るしぐさは非常に可愛い。路上に出てくることもあるので踏まないよう注意(！)。

ジャガイモ
俱知安町はジャガイモの名産地として有名。夏ごろには白やピシクの美しい花を咲かせる。

アスパラ
春先に地下から地上に出てきたやわらかい芽を収穫する。

トウモロコシ
夏ごろになると背丈が2mを越える。広大なトウモロコシ畑をバックに愛車と記念撮影をするのも○。

ユリ根
真狩村の代表的作物。1961年から本格的な生産が行われ、現在では国内生産量第1位。

ニンジン
京極町の名産品で、羊蹄山麓の湧き水で洗浄・冷蔵が行われたニンジンは鮮度が抜群。

大豆
「黒千石大豆」は特産品としてニセコ周辺で盛んに栽培されている。

動物



オショロコマ

日本では北海道のみに生息するサケの仲間。ふきだし公園の水辺で見ることができる。

魚



昆虫



オオルリボシヤンマ
水辺で多く見ることが出来る大型のトンボ。水色の眼と縞模様が美しい。

ゴールに到着して羊蹄山を振り返ると、通ってきたすその道がミニチュアのように見え、何とも言えない満足感がこみ上げてくるだろう。

くりとひらふまでの坂を上つていく。ゴー

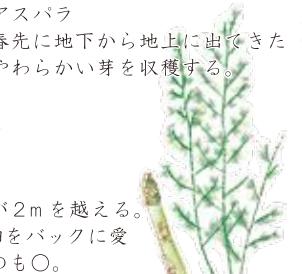


名 称	コ ー ス	装 備
NISEKO サイクリングマップ	ヨウティザン 1シユウグルリ	ジテンシヤ ヘルメット グローブ ライト

野菜



トウモロコシ
夏ごろになると背丈が2mを越える。広大なトウモロコシ畑をバックに愛車と記念撮影をするのも○。



アスパラ
春先に地下から地上に出てきたやわらかい芽を収穫する。



ニンジン
京極町の名産品で、羊蹄山麓の湧き水で洗浄・冷蔵が行われたニンジンは鮮度が抜群。



大豆
「黒千石大豆」は特産品としてニセコ周辺で盛んに栽培されている。

雄大な蝦夷富士こと羊蹄山を左手に見ながら、周囲を一周するこのルートは、距離約55km。スポーツバイク初心者でも半日かけて楽しめる。

ひらふ十字街から、道道343号線をニセコ町方面に向かってスタート。道道66号線で左折し、道の駅ニセコビュープラザへ。ここで補給や休憩を行う。

ビュープラザを出発し約1km進むと、青看板が出てくるので、三ノ原方面へ右折し、道道230号線に入ります。ここから先は交通量が少なく、

安心してサイクリングを楽しめる。約1km道なりに進むと、左手にダチョウ牧場が見えてくる。ここは、ダチョウをバックにダチョウと記念写真を撮れる隠れ人気スポットだ。

ダチョウ牧場を出発し、左側3本目の道路を左折。農道を走り、再び道道66号線と合流するところで右折。ふきだし公園まで道道を道なりに走る（交通量が増えるので注意）。

ふきだし公園は冷たい湧き水を汲めるので、真夏のサイクリングにおすすめ。道の駅「名水の郷きょうごく」でトイレ利用や補給もできる。

残りは3分の1。羊蹄山のすそ野に広がる畑を見つめつつ、最後はゆつ

蝦夷富士の裾野を駆け抜ける 羊蹄山1周ぐるりコース

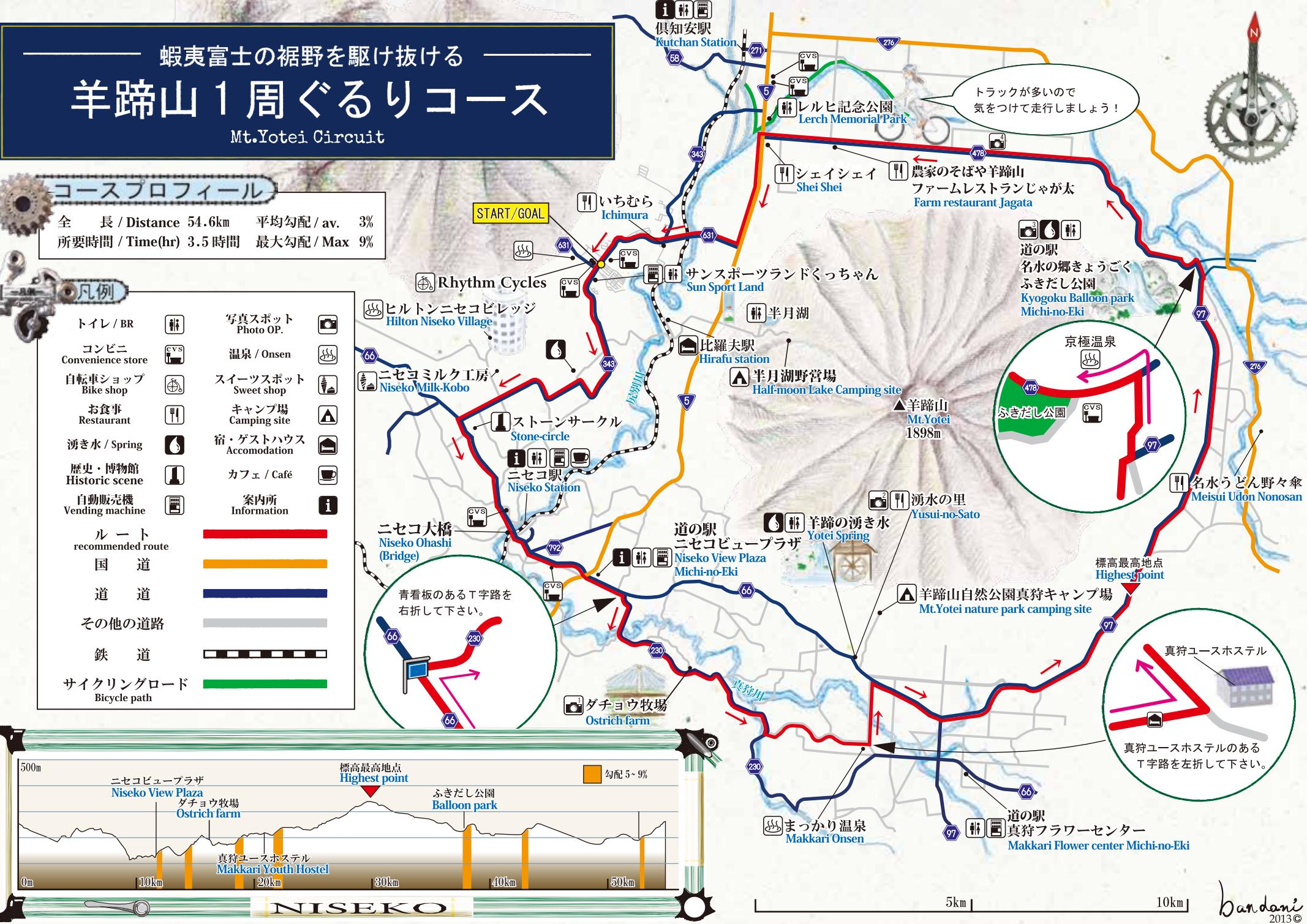
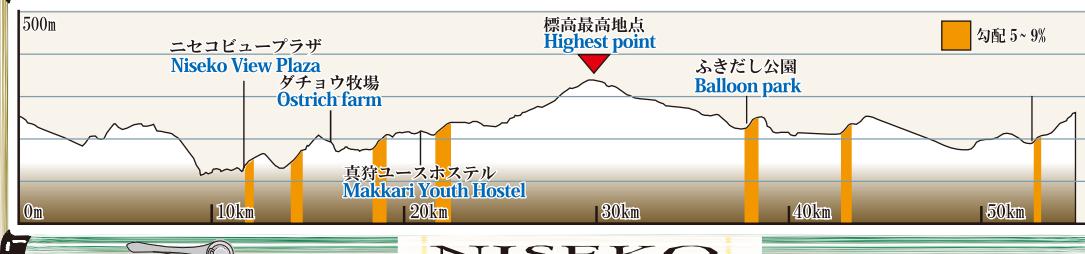
Mt.Yotei Circuit

コースプロフィール

全長 / Distance 54.6km 平均勾配 / av. 3%
所要時間 / Time(hr) 3.5時間 最大勾配 / Max 9%

凡例

トイレ / BR	写真スポット Photo OP.
コンビニ Convenience store	温泉 Onsen
自転車ショップ Bike shop	スイーツスポット Sweet shop
お食事 Restaurant	キャンプ場 Camping site
湧き水 / Spring	宿・ゲストハウス Accommodation
歴史・博物館 Historic scene	カフェ / Café
自動販売機 Vending machine	案内所 Information
ルート recommended route	
国道	
道道	
その他の道路	
鉄道	
サイクリングロード Bicycle path	



1 尻別川沿いにはサイクリングロードがあり、車を気にせず走れるポイントも多い。また、サイクリングロードの周囲には農地や水田が広がっており、景色も美しい。ただし、さえぎるものがないので風に注意（！）

2 海に出たところにある蘭越町の道の駅、シェルプラザ・港。自動販売機や公共トイレのほか、同館には世界中の貝を展示している貝の館もある。

3 94 kmと長めのこのコースには比羅夫駅・ニセコ駅・昆布駅・蘭越駅と4つの駅があり、輪行によって自転車を運んで好きな区間だけ走ることも可能。

蘭越駅～海間の周回コースなら 39.7 km となっているので体力に自信がなくても安心してサイクリングを楽しめる。

4 約 40 km 走った後に見えてくる海は大きな感動を与えてくれる。愛車の記念撮影にもぴったり。



1



2

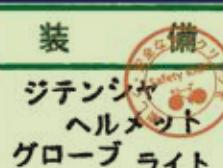


3



4



名 称	コ ー ス	装 備
 NISEKO サイクリングマップ	シリベツガワ ウミマデユッタリ	

野鳥

ハクセキレイ
道路上でチョコチョコと忙しく走り回る姿を良く見かける。尾が長く、白と黒のコントラストが大変美しい。



アオサギ
静かな流れにスッとたたずむ姿は優雅の一言。ツルと間違われることもあるが、首を曲げて飛ぶことや木にとまるのがツルとは異なる。



河口付近には干物や海産物の直売店がある。店先でイカやホッケを干しているすぐ見つかる。

動物

キビタキ
黄色と黒の美しいツートンカラー。枝先にとまり飛んでいる虫をサッと捕る姿は見ていて楽しい。

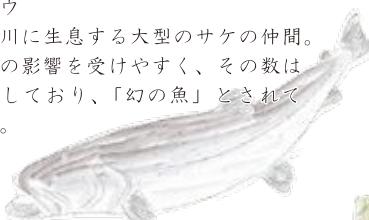


キタキツネ
ニセコ各地でよく見かける動物。かわいい顔で寄ってくるが、餌をあげるのはNG。補給食は自分で食べましょう。

「貝の館」がある。
海を背にして、再び山へ。尻別川沿いに道道229号線を通り、国道5号線に出る。ここからはひたすら道なりに走り、ひらふ方面へと帰る。帰り際、サンモリツツ大橋から見下ろす尻別川は緑に囲まれ、また違った美しさを見せててくれる。尻別川のさまざまな表情を1日で見ることができ、おすすめのルートである。

イトウ

尻別川に生息する大型のサケの仲間。環境の影響を受けやすく、その数は減少しており、「幻の魚」とされている。



米

蘭越米
蘭越町の名産品。「特Aランク」評価の品質で地酒「蘭越」にも使用されている。



魚

蘭越米
蘭越町の名産品。「特Aランク」評価の品質で地酒「蘭越」にも使用されている。

日本屈指の清流、尻別川を海まで下ってしまおうというこのコースは、全長約94kmと長距離で雄大なルートである。

道道343号線をニセコ町方面へ進み、道道66号線で右折。道なりに進み、湯の里駐車公園のT字路で左折し、昆布駅へ。あるいは道道343号線をそのまま昆布駅へ抜けることも可能で、こちらは尻別川沿いを走る。

分岐を右折し、道道267号線を進んでいくと、右側に尻別川が見えてくる。川幅は昆布のあたりむと、道道267号線と分岐するポイントがある。ここにはボウリングのピン型のモニュメントが立っているのでわかりやすい。

川沿いのサイクリングを楽しんでいると、ついに目の前に日本海が見える。山間部をスタートし、約40km走った後に見る海の景色は格別だ。砂浜で記念撮影をしよう。そばには蘭越町の道の駅「シェルプラザ・港」があり、トイレや自動販売機が利用できる。また、同館隣には世界の貝を展示了した

—— 日本屈指の清流とともに —— **尻別川海までゆったりコース**

Shiribetsu River and Sea Breeze route



二、凡例

コースプロフィール

全長 / Distance 94km 平均勾配 / av. 3.1%
所要時間 / Time(hr) 6 時間 最大勾配 / Max 9%

bandani
2013©





自転車のある暮らし in NISEKO Life with Bicycle

過ぎゆく時間も風景も見逃したくないから
ここで出会った友だちに、また会いたいから

I ride my bicycle

Because I don't want to miss a thing,
Because I want to see my friends again



豊かさって何か考えてみた。
好きなことが
毎日あたりまえにできる生活。
他になにがある?
what is joy in your life?
imagine a life full of favorite things...
what else do we need?



モーニングライドが
絶好調の1日をスタートさせてくれるのは
自転車もスキーも同じ。
お気に入りのカフェに立ち寄って
だれかに話したくなるのも同じかも。

Morning ride is the best way to start our day
of course skiing and cycling too.
Good times at my favorite cafe
also bring me a great start of the day.

yoriko